

# 財務基盤

ヒットの有無が収益に大きく影響を与える「ヒットビジネス」を展開するセガサミーグループにとって、財務安定性及び遊技機事業のキャッシュ創出力は、開発や新たなビジネス創出に向けた継続的な投資を可能にする強みです。

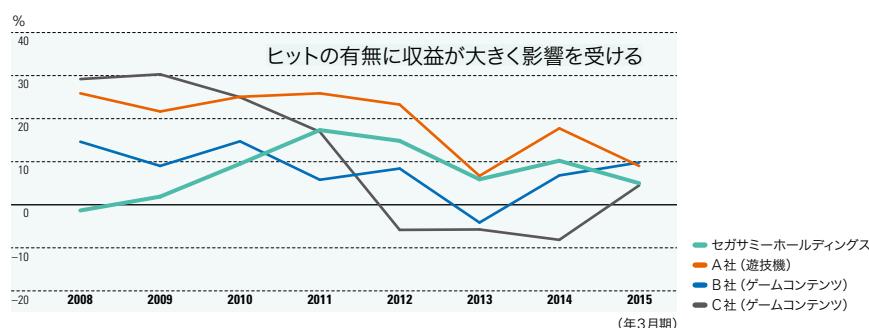
## 投資の継続性を支える財務基盤

少子高齢化やスマートデバイスの普及を背景として、エンタテインメント業界では業界内はもとより業界を超えて、ユーザーの争奪戦が繰り広げられています。

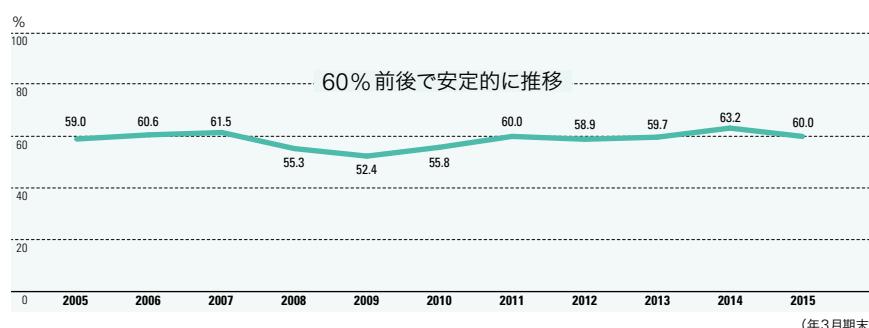
遊技人口の減少が続く遊技機市場では、投資回収の確度が高い機械にパチンコホールの需要が集中する傾向が強まっています。そこでは、最先端の部材を搭載した機械を継続的に提供できる開発力と、そのための開発投資余力がメーカーの優勝劣敗を左右します。熾烈な競争が繰り広げられているオンラインゲーム市場でも、幅広いジャンルのコンテンツを継続的かつスピーディーにリリースしていくためのIP、開発人財、そして資金力が勝敗を分けます。このほか、アミューズメント機器分野やアミューズメント施設分野でもヒット作を継続的に市場に提供できる企業体力がある企業のみが、残存者利益を獲得する事業環境に突入しています。

当グループは、パチスロ遊技機事業で高い市場プレゼンスを有しているとともに、パチンコ遊技機事業でも着実にブランド力の向上を実現しています。これら事業は、開発投資を行うためのキャッシュの源泉となります。また当社の自己資本比率は、安定的に60%前後で推移しており、これがヒットビジネスならではの開発リスクを吸収する企業体力に繋がっています。このように、収益性が高い遊技機事業を事業ポートフォリオに有している当グループは、専業が多いデジタルゲーム領域の競合企業の中で、大変ユニークな企業集団といえます。

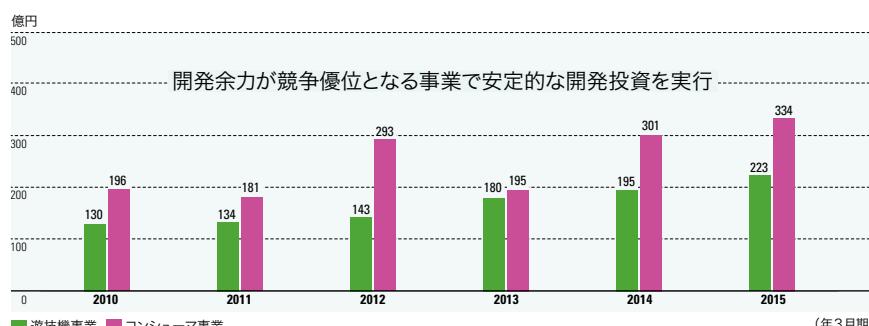
### 主要アミューズメント企業の営業利益率



### 自己資本比率



### 研究開発・コンテンツ制作費\*

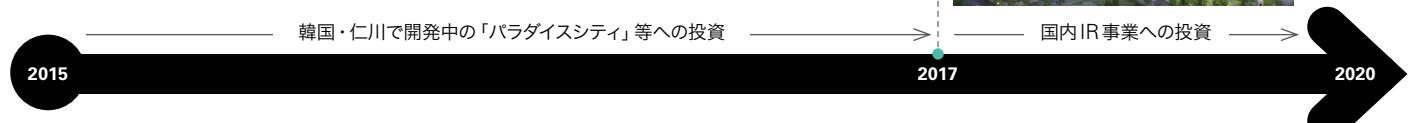


\* 2014年3月期より集計方法を変更し、2013年3月期まで減価償却費に含まれていたデジタルタイトルの償却費用を研究開発費・コンテンツ制作費に含めています。

## IR事業への参入に向けた基盤

当グループは、統合型リゾート（IR）事業を将来の新たな収益の柱と位置付け、準備を進めています。ノウハウの蓄積に向けた先行投資に加え、同事業への参入の際には大規模な投資が必要になります。当グループの財務安定性は、将来を見据えた投資を実行していく上での基盤ともなります。

- 「パラダイスシティ」が開業予定（2017年）



IR推進法が成立すると仮定した場合

➡➡➡➡➡ 2年以内

IR実施法案可決

特定複合観光施設区域の制定

➡➡➡➡➡ ●事業者の選定

投資の実行

